持続可能な
インパクトを
生み出そう

吹田西ロータリークラブ
ウィークリー 2026-27

国際ロータリー第2660地区

Rotary Suita West RC

創　立　1980.6.12
事務所　〒564-0051　吹田市豊津町9番40号　カリーノ江坂１階　TEL06-6338-0832　FAX06-6338-0020
URL　http://www.suita-west-rc.org　E-mail　src@jasmine.ocn.ne.jp
例会場　新大阪江坂東急REIホテル　TEL06-6338-0109　例会日　毎月曜日　18：00～19：00
会長：清水 大吾　幹事：瓜生 晴彦　クラブ会報委員会：髙木 大雅

4つのテスト　1.真実かどうか　2.みんなに公平か　3.好意と友情を深めるか　4.みんなのためになるかどうか

本日の例会	次回の例会
第2020回例会　令和8年11月9日	第2021回例会　令和8年11月30日
●歌の時間　君が代　それでこそロータリー	●歌の時間　巡恋歌/長渕剛
●卓話　「私の職業」　茨木 暢人 会員	●卓話　AI時代をこころ豊か（Well-Being）に生きる スポーツ文化の３C　杉本　厚夫氏（関西大学名誉教授）

SWRC SM!LE Reborn Change

～笑顔でかえよう、そして最幸のインパクトを～



会長挨拶　清水 大吾会長

こんばんは。本日もSM！LEでよろしくお願いいたします。
本日はガバナー公式訪問の日でございます。国際ロータリー第2660地区ガバナーの横田孝久様、地区幹事の浅井勝史様、前川経雄様、そして米山奨学生のダン君、ようこそお越しくださいました。

さて、先週24日には私の肝いりで進めてまいりました社会奉仕事業「39SM！LEデイキャンプ2026」が開催されました。朝は雨に見舞われましたが、開会時には雨も上がり、元阪神タイガース監督の矢野燿大氏のお声がけのもと、最高のスタートを切ることができました。バーベキューやエンタメの余興、クラブハリエ様のバームクーヘンのご提供、矢野氏とのキャッチボールなど盛りだくさんの内容で、終了後には患者さんのご家族から「今までで一番楽しかった」とご連絡をいただき、本当に実施してよかったと実感いたしました。当たり前の日常への感謝や、病気と闘うご家族の明るい笑顔に触れ、我々も少々のことで落ち込んでいる場合ではないと強く励まされました。準備にご尽力いただいた小山委員長をはじめ、会員の皆様に改めて感謝申し上げます。今週土曜日には第2弾となる青少年奉仕の少年野球教室もございますので、よろしくお願いします。

それでは本日の運動です。今回はNASAでも取り入れられている、脳と体を同時に活性化するクロス運動を行います。右手と左膝、左手と右足を交差させて動かすことでウォーキングの効果も高まりますので、皆さんぜひ頑張ってください。
それでは今日も笑顔で楽しい例会に致しましょう。
SM！LE　Reborn　Change！



幹事報告　瓜生幹事

●誕生日のお祝いを伊藤会員にお渡しいたします。
●米山奨学生のグエン・ダン・ホワンカさんに奨学金をお渡しいたします。
●11月9日の例会終了後、新入会員のレイクチャーを行いますので関係者はお集まりください。
●10月31日に青少年奉仕事業の矢野燿大氏による少年野球教室、11月5日に国際奉仕炉辺談話を予定しております。
●本日例会後に理事会を開催いたします。

出席報告　出席委員会　石﨑委員長

●会員数41名　●来客4名
●出席会員数36名
●10月26日例会の出席率92.3%
●10月5日の出席率（メーキャップ含む）100%

ニコニコ箱

本田副S.A.A.

清水大吾会長、瓜生幹事、井伊会員、紙谷会員、青木会員、榎原会員、小山会員、近藤会員、坂本会員、清水良寛会員、瀬川会員、髙木会員、瀧川健一朗会員、中村会員、永岡会員、西村会員、橋本芳信会員、堀会員、松本会員、森田会員

●本日のニコニコ箱　　87,000円（20件）
●累計のニコニコ箱　　691,500円











委員会・同好会報告

●社会奉仕委員会　小山社会奉仕担当理事

・10月24日に「39SM！LEデイキャンプ2026、みんなでつくる最幸の一日！」を開催いたしました。18名の会員のご参加とご協力のおかげで素晴らしい事業になりました。参加者の皆様の笑顔を見て、あらためて社会奉仕事業の意義を感じる事ができました。また、地区出向のお話も頂き、お話を頂いた事に感謝して出向させて頂きます！引き続き、社会奉仕事業へのご協力をよろしくお願いします。ありがとうございました。

●ロータリー財団委員会　清水良寛委員長

・梶山会員、村井会員、堀会員、中村会員、清水良寛会員に寄付をいただきました。ありがとうございました。

・11月はロータリー財団月間ですので、寄付をお待ちしております。11月は例会が２回しかありませんが、30日の寄付は受付停止いたしますので、11月9日での寄付をよろしくお願いします。

●米山記念奨学会委員会　村井委員長

・梶山会員、中村会員に寄付をいただきました。本日で会員全員に寄付を頂戴いたしました。皆さまのご協力ありがとうございました。

●青少年奉仕委員会　堀青少年奉仕担当理事

・10月31日に元阪神タイガース監督、矢野燿大氏による少年野球教室を開催いたします。資料をお配りさせていただいておりますので、当日の概要のご確認をよろしくお願いします。

クラブ協議会

■ガバナー公式訪問
2026-27年度2660地区ガバナー　横田 孝久 様





皆さん、改めましてこんばんは。ただいまご紹介いただきました、今年度のガバナーを務めております横田孝久です。日頃は地区の運営に対し、多大なるご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、今年度私は「ロータリー・モーメントを語ろう」というテーマを掲げさせていただいています。私たちが奉仕活動をする中で、例えば感謝する受益者の笑顔に接した時や、サポートする青少年が大きく成長する姿に立ち会った時、あるいは一生の友となる会員同士の出会いがあった時など、心が大きく動かされる瞬間があります。私はこうした瞬間を総じて「ロータリー・モーメント」と呼んでいます。

今年度のRI会長であるオラインカ・ハキーム・ババロラ会長は、ポリオ根絶や平和構築といった世界や地域社会を変える大きな活動の事例だけでなく、「ロータリーが私たち自身をどう変化させたのか」という内面の変化に着目し、そのストーリーを語る大切さを訴えています。私たちは普段、会員増強の目標や子供食堂の動員数といった「数字」ばかりを語りがちです。しかし、ロータリーを通じて自分の価値観や人生観、職業観がどう影響を受けたのかという内面の変化については、案外語る機会が多くありません。長年ロータリーを続けられている方々に話を伺うと、必ず心動かされる原体験や、会社が困難な時に先輩から受けた助けといった素晴らしい経験を持っていらっしゃいます。そうしたロータリー・モーメントの積み重ねが自分にどんな変化をもたらしたのかを言葉にして語ることが、現役のロータリアンにとっては活動継続の原動力となり、これから入ろうとする方にとっては入会の動機になり得るのです。

吹田西ロータリークラブの皆様には、これまでも財団や米山記念奨学事業に対して本当に積極的で温かいご支援をいただいており、心より感謝申し上げます。クラブを魅力ある場所にするためには、年齢や入会歴に関係なく意見がしっかり聞いてもらえたり、何かしら役割を任せてもらえたり、自分が必要とされていると感じられる「心地よい居場所」であることが何よりも重要です。また、ライラプログラムや青少年交換などを通じて学友や地域とのつながりを広げ、ぜひクラブをさらに元気にしていただければと思います。ロータリーは例会で始まり、友情で育ち、奉仕活動で地域に花を咲かせます。義務感だけで参加するしんどい活動ではなく、仲間と喜びを分かち合えるような活動を目指しましょう。最後に、皆さんのロータリー人生の中で最も心が動かされたのはどんな時だったでしょうか。ぜひその素晴らしい体験を、先輩から後輩や若手へ、言葉にして語り継いでいってください。皆様が笑顔で、地域社会へ最高のインパクトを届けてくださることを心より祈念申し上げまして、私からの卓話とさせていただきます。本日はありがとうございました。